2017年3月期 第2四半期
決算説明会資料

株式会社テリロジー

TERILOGY
In collaboration with customer

JASDAQ
証券コード：3356

目次

2017年3月期 第2四半期　実績

業績ハイライト 4
損益計算書 5
事業部門別実績
ICT部門 6
セキュリティ部門 7
モニタリング部門 8
グローバル部門 9
サービス部門 10

下期の取り組

SFDCパイプライン 12
下期新規営業活動 13

セキュリティの新製品/サービス

セキュリティの新製品を早期に立ち上げ 14
自治体向けセキュリティクラウドシステム 15
ステルスネットワーク（暗号化通信ＨＩＰプロトコル） 16
クラウドセキュリティサービス 17
Darknetのスレットインテリジェンス：脅威情報対策 18
マーケティング活動について 19

2017年３月期 業績見込み

2017年３月期 業績見込み 20

In collaboration with customer

2017年3月期 第2四半期　実績

TRILOGY
In collaboration with customer

減収・減益

売上高：　900百万円（前年同期：1,108百万円　増減額：208百万円減）
営業利益：△189百万円（前年同期：△34百万円　増減額：155百万円減）

売上高が減少したことにより利益も減少

前年度
DHCPサーバ 新モデルの置き換え特需
テレコム向けMomentumの大型案件を獲得

今年度
当第2四半期の売上は減少したが、
第3四半期の売上となる受注は堅調で、受注残高は増加した

受注高：1,084百万円（2.9%減　31百万円減）
受注残高：302百万円（209.1%増　204百万円増）

（対前年比）

損益計算書

TRILOGY
In collaboration with customer

減収・減益

売上/利益：減少、円安はひと段落

（単位：百万円）	2016年3月期 第2四半期	2017年3月期 第2四半期		
	金額	金額	増減額	増減率%
売上高	1,108	**900**	△208	△18.8%
売上総利益	320	**258**	△62	△19.4%
販売管理費	355	**448**	93	△26.2%
営業利益	△34	**△189**	△155	―
経常利益	△40	**△212**	△172	―
四半期純利益	△41	**△213**	△172	―
為替レート（ドル）	121.85円	**105.35円**		
一株あたり四半期純利益	△2円67銭	**△13円90銭**		

TRILOGY
In collaboration with customer

ICT部門

売上高：149百万円　対前年比：95百万円減、増減率：38.9%減

前年度　DHCPサーバ新モデルの置き換え特需

今年度　企業向け大型案件は減少したが、受注活動は堅調に推移

- 大手製造向けネットワークのインフラ構築
- 電力系インターネットサービスプロバイダ向け
  インターネット接続支援ソフトウエア開発

TRILOGY
In collaboration with customer

セキュリティ部門

売上高153百万円　対前年比：14百万円減、増減率：8.8%減

前年度

企業向け不正侵入防御システムの大型案件
認証基盤システムの大型案件があった

今年度

インターネットバンキング向けワンタイムパスワードの大型案件の受注
新製品RedSealネットワークセキュリティ分析製品の受注が堅調し売上に貢献
自治体情報セキュリティクラウドサービス向けフォレンジック案件の受注が堅調

TRILOGY
In collaboration with customer

モニタリング部門

売上高：32百万円　対前年比：65百万円減、増減率：66.6%減

前年度

テレコム向けMomentumの大型案件を獲得
DNSサーバ攻撃監視、MVNO向けネットワーク監視など

今年度

大型案件はなかったが、受注活動は堅調し売上につながった
大手通信事業者MVNO向けネットワーク監視
外資系保険会社向けモニタリング
大手製造業向け製造ラインネットワークモニタリング

TRILOGY
In collaboration with customer

グローバル部門

売上高：78万円　対前年比：576万円減、増減率：88.0%減

前年度　台湾キャリア向けDNSサーバ攻撃監視案件でMomentumを受注

今年度　台湾システムインテグレーターSYSCOM社と、
当社Momentumの販売代理店契約締結
・販売体制の構築支援を強化

TRILOGY
In collaboration with customer

サービス部門

売上高：562百万円　対前年比：26百万円減、増減率：4.6%減

前年度

当社独自サービスCloudTriageの立ち上げ開始
当社納入のネットワーク、付帯機器の保守サービスは堅調に推移

今年度

当社独自サービスCloudTriageの受注は堅調に推移
一部製品のベンダーの代理店施策により、一次代理店から
二次代理店に移行したことから保守サービスの売上減少

TRILOGY

In collaboration with customer

下期の取り組み

下期の取り組み

予算（2017年3月期）
（売上高） 3,000 単位：百万円

下期 新規営業活動 → 298

SFDC※ パイプライン（受注/売上予定） → 1,027

受注残高
製品:302百万円
保守:471百万円 → 774

上期売上高
製品:343百万円
保守:556百万円 → 900

SFDC※ パイプライン

①Vasco
②Momentum
③Infoblox
④Lastline
⑤eGInnovations
⑥SevOne
⑦開発
⑧CohoData
⑨RedSeal
⑩TippingPoint
⑪派遣
⑫CloudTriage
⑬その他
⑭Tandberg

※未受注であるが、当社内での予算管理ルールに基づくパイプラインの集計

下期の取り組み

予算 （2017年3月期）
（売上高） 3,000 単位：百万円

下期 新規営業活動 → 298

SFDC ※ パイプライン
（受注/売上予定） → 1,027

受注残高
製品:302百万円
保守:471百万円 → 774

上期売上高
製品:343百万円
保守:556百万円 → 900

※未受注であるが、当社内での予算管理ルールに基づくパイプラインの集計

下期 新規営業活動

①VASCOワンタイムパスワード
- -金融機関向け案件
- -エンタープライズ案件

②momentumパケットキャプチャ
- -自治体クラウド案件
- -PaloAlto連携（サービス事業者向け案件）
- -フォレンジック機能（企業向け）

③Cohoストレージ

④Wedge クラウドUTM
- -サービスプロバイダーなど

⑤RedSealネットワークセキュリティ分析

⑥CloudTriageモニタリングサービス

⑦TippingPoint不正侵入防御

⑧Lastline標的型攻撃対策サービス

⑨ネットワーク構築など

TRILOGY
In collaboration with customer

セキュリティの新製品を早期に立ち上げ

当期の新規案件および来期のコア製品になるよう
セキュリティの新製品/サービスを立ち上げていく

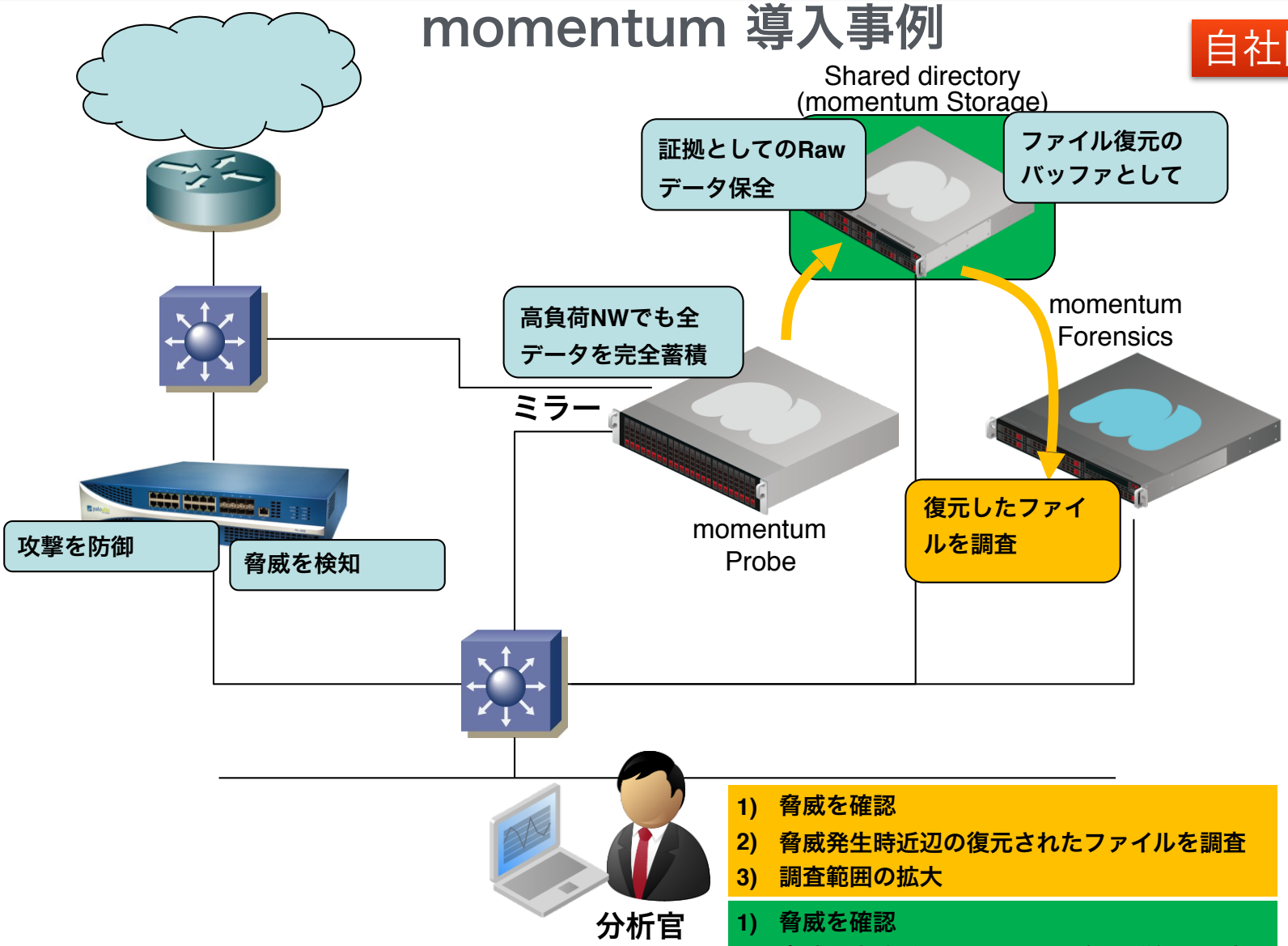
- サイバー攻撃 データすぐ復元 ~ テリロジー被害調査システム ~
- 企業の拠点間通信 安全に ~ サイバー防御製品 ~
  - ステルスネットワーク(暗号化通信HIPプロトコル)
  - クラウドセキュリティサービス
- Darknetのスレットインテリジェンス ~脅威情報対策~

TRILOGY
In collaboration with customer

自治体向けセキュリティクラウドシステム

momentum 導入事例

自社開発製品



1) 脅威を確認
2) 脅威発生時近辺の復元されたファイルを調査
3) 調査範囲の拡大

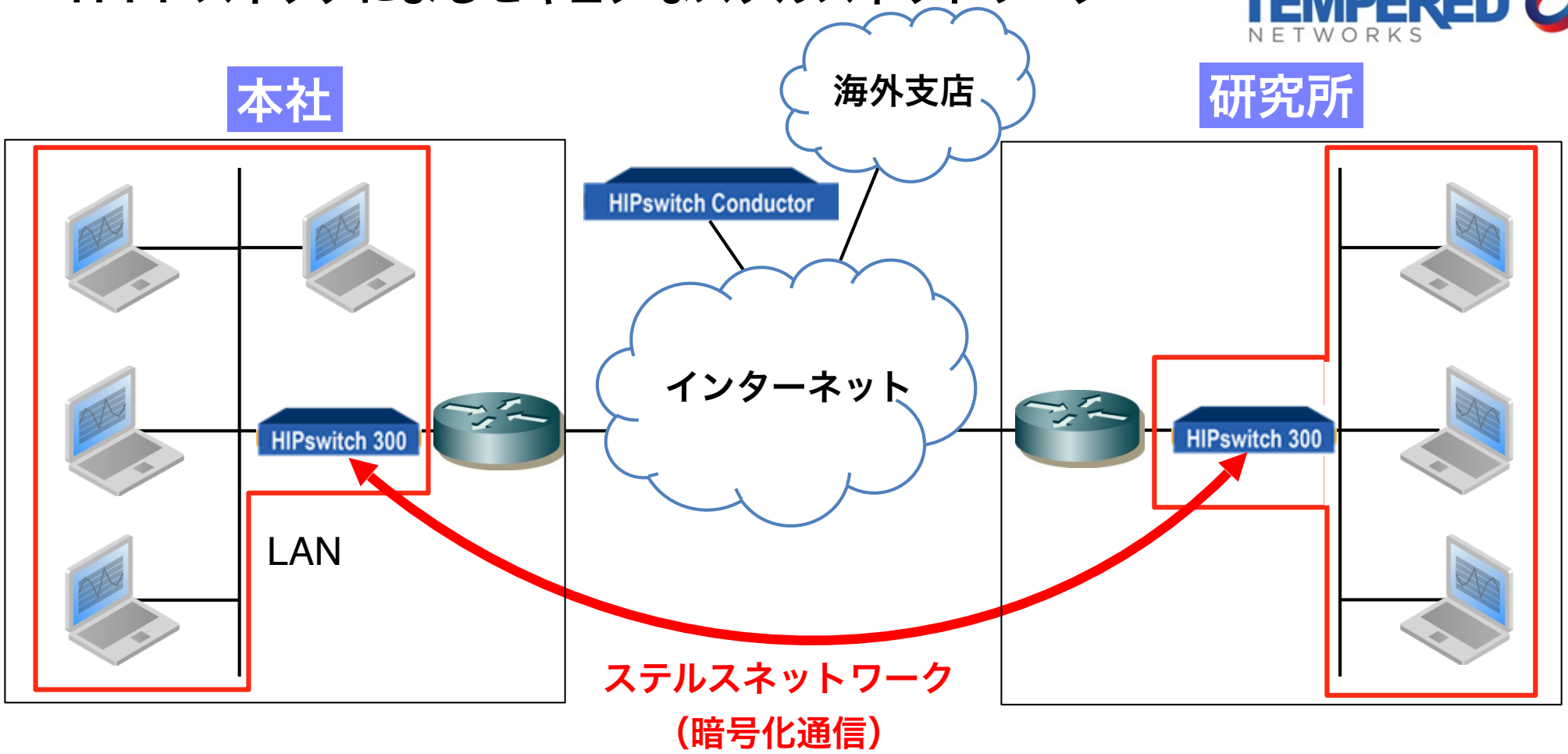
1) 脅威を確認
2) 脅威発生時近辺のあらゆる通信を詳細に調査

TRILOGY
In collaboration with customer

ステルスネットワーク（暗号化通信ＨＩＰプロトコル）
～国内初のステルスネットワーク～

- ＨＩＰスイッチによるセキュアなステルスネットワーク

TEMPERED NETWORKS



Host Identity Protocol (HIP) は、盗聴やその他の脅威に対するセキュリティ面を強化したエンドポイント間で動作するIPレベルでの次世代通信プロトコル。HIP通信プロトコルは2005年に米海軍で開発。その後ボーイングで改良。IETF RFC5210/4423として業界標準化。

TRILOGY
In collaboration with customer

クラウドセキュリティサービス

**企業内ネットワークはセキュリティコストの負担が大きく
自社での運用管理も難しくなっている。**

wedge networks
securing the cloud connected world

From: 従来のセキュリティインプリ

“エンドポイント”と周辺は企業内自己防衛
- BYODやオフサイトデバイスを防御することは難しい
- セキュリティを自社内で運用するにはコストがかかる

To: クラウドでのセキュリティサービス

Cloud Network Defense™で全てのユーザアクセスを防御
- コスト対効果の高い防御を実現
- 通信路内での**クリーンパイプ**機能

Wedge Networksは、Wedge社独自技術のDeep Content Inspectionを搭載したクラウドサービス向けセキュリティプラットフォーム製品と、オンプレミス向けAI（人工知能）型Cylance搭載製品の2製品により、サイバーセキュリティ対策に必要な幅広いセキュリティ基盤をサポートするためのソリューションを提供。

TRILOGY
In collaboration with customer

Darknetのスレットインテリジェンス：脅威情報対策

KELA
TARGETED CYBER INTELLIGENCE

■ Darknet（ダークネット）」とは

- ダークネットとは、TORなどのツールを利用すれば誰でもアクセスできる利便性があり、かつ暗号化された通信技術などを利用することで高いレベルの匿名性が確保されているため、利用者の特定が困難であるため、様々な犯罪の温床になっている。

■ Threat Intelligence（脅威情報）」とは

- 最も深刻な脅威は入念に計画され、複雑な攻撃パターンを駆使し、特定のターゲット（企業または産業）に対し執拗に攻撃を繰り返す組織犯罪である。
- 2018年には60% のエンタープライズが商用のThreat Intelligenceを活用
- 2020年までにグローバル企業の30%がサイバー攻撃で甚大な被害

■ 最近の事例

- 犯罪組織によるリテール、金融機関などへの攻撃
- ハクティビスト、国家の支援を受けているハッカーが航空会社、メディア企業、金融機関への脅迫を行う
- 競合会社の情報をハッカーを利用して盗む産業スパイ

Threat intelligence（スレットインテリジェンス/脅威情報）とは、IT資産に対し顕在化しているまたは、潜在的な脅威に対し、様々な情報ソースを分析することで事前対応を可能にするためのインテリジェンス。

TRILOGY
In collaboration with customer

マーケティング活動について

日時	イベント/セミナー	対象製品	参加者/リード
8月30日	セミナー「セキュリティ・インシデントを100%防ぐことは不可能。企業のとるべきダメージコントロール策とは？」	momentum フォレンジック製品	申込者131名 参加者80名
9月13～15日	展示会「Application Performance 2016」	CloudTriage ITシステム運用監視 クラウドサービス	参加人数1,493名 獲得リード186名
9月16日	展示会「センサエキスポ ジャパン2016」	EMLoogle 高速ログ検索システム	参加人数10,069名 獲得リード62名
10月26～28日	展示会「情報セキュリティEXPO【秋】2016」	VASCO ワンタイムパスワード	参加人数40,572名 獲得リード60名
11月8～9日	展示会「vFORUM 2016 TOKYO」	Coho Data 次世代ストレージ	参加人数8,000名 獲得リード307名
11月15日	セミナー「サイバー脅威に関する最新セキュリティネットワーク対策」	Temperd Networks HIPスイッチ	申込者100名 参加者71名
11月18日予定	セミナー「情報セキュリティマネジメントフォーラム2016冬」	企業協賛	獲得リード約200名
12月6日予定	セミナー「VDIユーザパフォーマンス管理＆セキュリティ」	eG Innovations 仮想化環境運用監視	定員30名

2017年３月期 業績見込み

TRILOGY
In collaboration with customer

増収・増益予想

	2016年3月期 実績	**2017年3月期 予想**	増減額 （前期比）	増減率（%） （前期比）
売上高	2,639	↗ **3,000**	360	13.7%
売上総利益	748	↗ **890**	142	19.0%
売上総利益率	28.4%	↗ **29.7%**		
販売管理費	721	**820**	98	13.7%
営業利益	**26**	↗ **70**	43	165.1%
経常利益	**△0**	↗ **50**	50	–
当期純利益	**△19**	↗ **45**	64	–
為替レート（ドル）	120.78円	**110.0円**		
一株あたり当期純利益	△1円25銭	**2円93銭**		

In collaboration with customer

【お問い合わせ】
管理部 IR担当　齋藤

株式会社テリロジー

TEL:03-5213-5533　FAX:03-5213-5532
E-mail：ir@terilogy.com

本資料は、業績の進捗状況の参考となる情報提供のみを目的としたものであり、投資等の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願いします。本資料はできる限り細心の注意をもって作成されておりますが、その完全性についてテリロジーは責任を負うものではありません。また、本資料を判断材料とした投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。本資料中の予想または計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等今後様々な要因によって予想または計画数値と異なる場合があります。